

避難所となる学校 落下・転倒物対策は

その他の質問
○高齢者の肺炎球菌ワクチン接種
○岸和田の観光 ほか

公明党
代表 米田 貴志

朝陽小学校の改築の際には、避難所となっている体育館の窓にガラス飛散防止用のフィルムを貼った。
非構造部材は、種別も多様であり、どのような対策が有効か調査・研究する必要があるが、まずは、重大な事故に結びつく可能性の高い構造体の耐震化を優先して進めている。

【問】学校施設は、地震発災時に応急避難所となり、児童・生徒だけでなく地域住民にとっても重要な施設である。本市の学校施設における、非構造部材の耐震化の進捗状況を聞きたい。

【答】これまで、小学校・幼稚園の約10校園で外壁の改修を行ってきた。また、



室内の耐震化も重要

【問】登下校時の児童・生徒を交通事故などから守ることは、大変重要である。全国で通学路における緊急合同点検が行われ、本市でも同様に実施されたが、安全対策はどの程度進んでいるか聞きたい。

【答】点検後、すぐ対応できる6カ所に、ストッパマークの表示や注意喚起の看板の設置などを行った。

市の方針決定の場に さらなる女性の参画を

その他の質問
○国の平成24年度補正予算編成に伴う
本市新年度予算の対応

日本共産党
代表 今口千代子

【問】第3期きしわだ女性プランでは、審議会などにおける女性委員の参画率を平成27年度に35%とすることを目標にしているが、どのように取り組んでいるのか。



女性フォーラム（浪切ホール）

止に関する講座や講演会の開催など、根絶に向けた啓発に取り組んでいく。
【問】本市ではここ10年で出生数が600人近く減っている。乳幼児等医療費助成の対象年齢と妊婦健診の公費負担を一気に拡充すべきと考えるがどうか。

【答】乳幼児等医療費助成は、25年度より所得制限を廃止する。また、入院については中学校卒業まで拡大する。さらに、通院についても26年4月からの対象年齢の拡大に向け取り組んでいく。
妊婦健診の公費負担は、年々拡充してきている。国の妊婦健診の公費助成の状況は十分理解しており、今後も引き続き拡充に努めたい。

観光交流センターの役割は

常任委員会でも管事務調査

昨年5月にオープンした二の丸広場観光交流センターについて、飲食提供が主で施設の目的に沿っていないことや、市の歴史・文化に関する情報発信が不十分などの課題があり、本会議や委員会でも指摘してきた。

文教民生常任委員会・事業常任委員会は、引き続き調査を行うため、議会閉会中も委員会を開催しました。その中で、主な質問・答弁は次のとおりです。

★文教民生常任委員会

【問】当施設における歴史・文化の情報発信について、府から何か指導があったのか。

【答】府からは、情報発信が十分でなかったことに対し、助言があった。今後、その充実に努めていく。

【問】当施設の建設にあたり、文化財保護の観点から、史跡の発掘調査は十分に行ったのか。

【答】発掘調査は行ったが、文化財として影響を及ぼすものはなかった。

★事業常任委員会

【問】当施設は客観的に見てレストランと言わざるを得ない。都市公園法の休養施設にあたりはならないのか。

【答】センターは、条例に定める、歴史・観光・文化の情報提供や、憩いの場の提供という機能を果たしており、都市公園法上の休養施設である。

【問】誰もが気軽に利用できる施設として、是正はされているのか。

【答】休憩・交流スペースへの案内看板の掲示や、岸和田の歴史・文化に関する多数のパネルの設置などにより、より利用しやすいセンターとなるよう運営の改善を図った。

総括質問

各会派の代表者が

災害から身を守る 実効ある防災教育を

その他の質問
○公共施設のあり方に関する基本方針
○土地開発公社解散による財政負担 ほか

改革クラブ
代表 鳥居 宏次

【問】東日本大震災では、大津波が押し寄せたなか、「釜石の奇跡」と呼ばれる見事な避難行動があった。「想定にとらわれるな」「最善を尽くせ」「率先避難者たれ」の三原則を実践することで、生き延びること

生徒に、津波の被害を知ることができ、映像を見せ、自らの命を守らなければならないという意識をもたせるようにした。今後、このような取り組みを全市に広めていく。



今西教授による防災指導

【問】阪神淡路大震災では、木造住宅が密集している地域で、火災の延焼が起り、多くの犠牲者

【問】延焼の危険性が高いエリアについては、机上や実働の訓練を重ね、消防戦術を立てている。今後、早期に地域の自主防災体制の確立に努め、互助による被害の軽減をめざす。

核実験への抗議文 北朝鮮へ送付

我々は、唯一の被爆国として核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けている。

しかし、貴国の朝鮮中央通信によれば、国連安全保障理事会決議に反し、2月12日、3回目の地下核実験を実施したとのことである。

核実験を決して行わないよう繰り返し求めてきたにもかかわらず、今回、貴国が核実験を強行したことは、国際社会の平和と安全を脅かすものであり、断じて許すことができない。

岸和田市議会は、貴国の度重なる地下核実験に強く抗議し、今後一切、核実験を行わないことを求める。

整備が進む東岸和田駅 周辺の安全対策は

京西 且哲 議員

【問】市は墓苑整備を終え、維持管理と募集のみを行っている。
新規事業である合葬墓の建設に対する市民アンケートによれば、合葬墓が必要と考える市民が増えている。一方、個人の平面墓を希望している市民も50%近くいる。今後の方針を聞きたい。

【答】合葬墓については、用地や施設の規模、基金の活用などを含め、整備に向け検討していく。

個人墓については、第2墓苑で新規募集を続けるほか、第1墓苑では返還墓地を整備し、再募集していきたい。



JR 東岸和田駅前 休日の状態